



×



12

## The Fifth Year

2026年3月号をもって、この連載「曹洞禅×SDGs for School」の冊子メディアとしての発信は一区切りを迎えます。5年間、ありがとうございました。のべ34名の学生たちのメッセージはいかがでしたでしょうか。これからは、イベントや合宿など、人と人が直接出会う場や、リアルな体験を大切にしながら、未来へのメッセージをWebで発信していきます。最後の特集テーマは、編集学生が選んだ「未来に残したいこと・なくしたいこと」。読者のみなさまも一緒に考えてくださると

嬉しいです。


 ○たろう  
 ・高校2年生

私は三重県熊野市の二木島という町での活動を通して、「繋ぐ」をテーマに地域の方々と交流し、過去と未来、人と人を結ぶ架け橋の大切さを学びました。そこで私が未来に残したいと思うのは、土地に根ざした暮らしの知恵や、世代を超えて語り継がれてきた物語です。お年寄りの笑顔に宿る記憶は、地域が積み重ねてきたかけがえのない財産だと思います。一方で、なくしたいのは無関心と分断です。対話を重ね、過去から学ぶことで理解は深まります。温故知新の精神を大切に、古き良きものを受

(山藤)


 ○Minaty  
 ・高校1年生

け継ぎながら、新たな価値を生み出していきます。僕が未来に残したくないものは「否定」です。否定してばかりいると、信頼関係が構築できず、孤立や争いを生んでしまうからです。僕は昔、否定されるのではないかと考えてしまい、発言することが怖くなったことがあります。そんな時に僕は、対話会という失敗してもいい会話の場に出会えたおかげで発言する勇気が身につきました。そこで学んだことは、否定するのではなく、アドバイスとして発言すれば、相手も傷つくことがなく、意見交換できるというこ



とです。また相手の意見がどういった背景からきているのかを知ることでも重要です。今後とも相手も否定せず、理解する努力をしていきたいです。



○Nackey  
・中学3年生

過去の戦争が刻んだ痛みを、私たちは本当に未来へ生かしているでしょうか。いま世界では、大國の現実主義が再び頭をもたげ、超大國間の対立が加速しつつあります。この危うい潮流を前に、私は2025年度、JCOグループバルユース国連大使として「戦争と平和」について世界の同世代大使たちと議論し、次世代に体験と共に伝えることこそが平和を守る力

だと確信しました。その歩みを次世代につなぐため、現在、小中生向けの平和教育コンテンツを制作しています。過去を直視し続けるその教訓を未来へ手渡すことで、真に平和な世界を必ず築いていきたいです。



○あおい  
・高校2年生

私は想像力を未来へ残していきたいと考えています。目まぐるしい勢いで当たり前が変化する今の社会では、古来の文化や伝承の灯火が消え、新しい日常が次々と生まれています。そんな今を生きていく私たちだからこそ、想像力を大切にしなければいけないと思います。

機械にはない、誰かを想う心や遥か未来に想いを馳せて自分できてることを考え行動すること、果てしなく続く人生の冒険を思い描くことは、私たちにしかない、想像力の賜物です。先が見えないこの時代にいつだって私たちは光り輝く未来を想像して一歩ずつ前へ進んで来ました。だから私たちは想像力というバトンを繋いでいく使命があるのだと思います。



○のの  
・高校2年生

私が未来に残したいものは、「セレンディピティ（偶然性がもたらす出会い）を楽しむ心」です。私は、偶然目に入った環境汚染の写真に関心を持ったことをきっかけ





に、「テラスクール」を通して世界

の問題について考え、学んでみた

いと思うようになりました。効率

化が進み、SNS等で自分の興味

・関心に合った情報ばかりが届き

やすい現代社会ですが、非効率

かもしれないけれど、普段とは違

う情報に触れたり、何事にもとり

あえず挑戦してみたりする心が、

セレンディピティを呼び込むこと

に繋がるのではないのでしょうか。

セレンディピティを楽しむ世界が

広がれば、素敵な未来が待ってい

ると私は思います。



○オキナリ  
・高校2年生

私が未来に残したいことは、「違和感」を見過ごさず問題意識を持

つ姿勢です。戦後の学生は大学に

対してデモ活動を行ってました。

当時のやり方には課題を感じます

が、現代の学生の沈黙にも課題を

感じます。現代の私たちは、「目

見えない」気候変動や世界規模の

課題に直面しています。そのため

今の私たちにこそ、当時のように

「違和感」を見過ごさず問題意識を

持つ姿勢を取り入れることが大事

なのではないのでしょうか。また、課

題を解決させるためには社会全体

での根本的な対応が不可欠だと考

えました。



○サメさん  
・中学1年生

私が未来に残したいのは、平和です。争いや悲しみのない世界で、

人々が安心して笑い合える日々を

守りたいと強く思うからです。二

ユースで戦争や災害の話を目にす

ると胸が痛み、何もできない自分

に苛立ちを覚えることもありませ

それでも、まずは身近な人に優し

く接し、思いやりを持つことが、少

しずつでも平和の種になると信じ

ています。

言葉や態度で相手を思いやるこ

と、困っている人に手を差し伸べ

ること、小さな気遣いの積み重ね

が、やがて大きな安心や笑顔につ

ながるはずです。未来に残したい

平和は、遠くの出来事だけでなく、

自分の身近な行動からも育てられ

ると信じ、今日も心を込めて日々

を過ごしたいと思えます。

